

# 平成23年度「手づくり郷土賞」募集

別紙3

募集期間：平成23年7月29日～9月26日 主催：国土交通省

## 第26回

地域の魅力や個性を創出している、  
良質な社会資本及びそれと関わりを持つ優れた地域活動による  
郷土づくりの取組を募集します！

全国各地において、地域固有の自然や歴史、伝統、文化や地場産業等を貴重な地域資源として再認識し積極的に利活用した、魅力ある地域づくりに成功している事例が数多く見受けられます。このように、地域の魅力や個性を創出している良質な社会資本及びそれと関わりを持つ優れた地域活動を一体の成果として発掘し、「手づくり郷土賞」として表彰するとともに、好事例として広く紹介することにより、各地で個性的で魅力ある郷土づくりに向けた取組が一層推進されることを目指しています。

「手づくり郷土賞」は昭和61年度に創設され、平成23年度で26回目の開催となる国土交通大臣表彰です。

### 部門

#### 手づくり郷土賞(一般部門)

#### 手づくり郷土賞(大賞部門)

#### 募集対象

地域の魅力を創出している、社会資本\*及びそれと関わりがある優れた地域活動が一体となった成果

\*原則として社会資本は国土交通省が所管するもの

これまでに「手づくり郷土賞」を受賞した社会資本又は社会資本と関わりのある活動を含む成果

(たとえば、これまでに受賞した社会資本又は社会資本と関わりのある活動を含み内容が更に充実している成果、これまでに受賞した社会資本又は社会資本と関わりのある活動を核とした周辺エリアを含む成果など)

### 応募について

#### ■応募団体(各部門共通)

社会資本を有効活用し地域づくり等に取り組む活動団体が単体、又は社会資本を管理する地方公共団体(都道府県、市区町村)との共同で応募するものとします。

#### ■応募資料(提出いただくもの)

- ① 応募用紙及び参考資料とその電子データ
- ② 自己PR映像(動画、音声付きパワーポイントもしくは静止画スライドショー)

※応募要領及び応募用紙については、国土交通省ホームページよりダウンロードしてください。  
([http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/teдукuri/what\\_furusato/what\\_furusato.html](http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/teдукuri/what_furusato/what_furusato.html))

#### ■応募方法

応募資料を、募集期間内に提出してください。なお、提出先は各地方の担当窓口において設定しますので、問い合わせ先(担当窓口)までご確認ください。

提出された応募資料は各地方整備局等にて取りまとめの後、国土交通本省に提出されます。

「手づくり郷土賞」の対象とならないものがあつた場合は、各地方整備局等より、その旨通知いたします。

### 応募、選定スケジュール

平成23年7月29日  
募集開始

平成23年9月26日  
募集締め切り

平成23年11月  
選定委員会  
開催

平成23年12月～  
選定結果の発表  
認定証授与式

## 一般部門

### 空芯菜の水耕栽培を利用した地域活性化に向けた取組

(岐阜県・恵那市) 岐阜県立恵那農業高等学校

岐阜県立恵那農業高等学校では、阿木川ダムの貯水池が富栄養化し、アオコが大量発生していたことから、平成16年より貯水池における水質浄化実験として、空芯菜の水耕栽培を開始しました。

実験を通じて、生徒の地域環境保全に対する意識や、問題解決能力・コミュニケーション能力、また、地域住民などの水質保全意識について向上が図られるとともに、空芯菜を活用した地域活性化の活動が拡がりをみせています。

なお、恵那農業高校からは、ユネスコ活動の一環として生徒がカンボジアに赴き、空芯菜の水耕栽培について技術指導を行うなど、国際的な活動に展開しています。



### 道から始める『新しい公共』のまちづくり

(愛媛県・新居浜市) 新居浜市泉川校区連合自治会

国道11号新居浜バイパス供用後、道路にはびこった雑草を見た住民が自治会に呼びかけ、地域住民で除草作業に取り組んだことがきっかけとなり、泉川校区連合自治会(昭和39年設立)が中心となって、広く道路愛護や地域づくりの大切さを提唱し、ワークショップ等の取り組みを行っています。

平成18年11月には、国土交通省のVSP(ボランティアサポートプログラム)に関する協定書を締結し、新居浜バイパスの供用部(延長L=2.4km)において植樹帯や歩道の清掃・除草活動を続けています。

国と地元住民、市の役割分担を明確化し、単なる維持管理ではなく、地域の財産として住民が道を育てるという発想から活動を継続し、地元の小・中・高校の生徒も交えて活動の輪を広げています。



### 備瀬のフクギ並木

(沖縄県・本部町) 本部町備瀬区、沖縄県本部町

備瀬のフクギ並木は、今から250年以上前に屋敷の防風林として整備されたのが起源とされ、戦争による焼失等を間逃れ今や沖縄県内においても伝統的風景として貴重な景観資源となっています。

住民の一人一人が、先祖代々受け継がれてきた地域の財産であるフクギ並木を、日常的に維持・管理し続けています。その結果、防風林という防災機能を保持しつつ、伝統的景観が保全され、最近では沖縄の美しい風景を求めこの地を訪れる来訪者が増加しています。

また、沖縄の観光地として有名な「沖縄美ら海水族館」や世界遺産の「今帰仁城跡」等が近辺に点在しており、備瀬のフクギ並木を一体とした観光ルートとして定着してきています。



## 大賞部門

### 鹿野祭りの似合う街づくり

(鳥取県・鳥取市) NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会

鳥取市鹿野町はかつて城下町で今もなお当時の面影が残る白壁の家並み、縦横に行き来する水路が残っています。

町には400年の伝統を誇る「鹿野祭り」があり、「鹿野祭りの似合う街づくり」をテーマに街なみ整備を行うことを目的として平成13年に「NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会」が設立されました。

協議会では、空き家を改装した活動拠点の整備や、解体予定の建物を再生した食事処「夢こみち」の整備などを行い、住民も巻き込んだ景観向上に取り組んでいます。

平成22年に整備された鹿野往来交流館は地域と来訪者の交流、情報発信の場となることで、さらに地域と活動団体との連携が図られ、魅力的な「地域づくり」の発展が期待できます。



※過去の全受賞事例が、国土交通省の手づくり郷土賞ホームページ ([http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/teдукuri/former\\_list/former\\_list.html](http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/teдукuri/former_list/former_list.html)) でご覧いただけます。

## 「手づくり郷土賞」各地方整備局等 問い合わせ先 (担当窓口)

北海道開発局 開発監理部 開発調整課	TEL : 011-709-2311	札幌市北区北八条西2丁目
東北地方整備局 企画部 企画課	TEL : 022-225-2171	仙台市青葉区二日町9-15
関東地方整備局 企画部 広域計画課	TEL : 048-600-1330	さいたま市中央区新都心2-1
北陸地方整備局 企画部 広域計画課	TEL : 025-370-6687	新潟市中央区美咲町1-1-1
中部地方整備局 企画部 広域計画課	TEL : 052-953-8129	名古屋市中区三の丸2-5-1
近畿地方整備局 企画部 企画課	TEL : 06-6942-1141	大阪府中央区大手前1-5-44
中国地方整備局 企画部 広域計画課	TEL : 082-511-6138	広島市中区上八丁堀6-30
四国地方整備局 企画部 広域計画課	TEL : 087-811-8309	高松市サンポート3-33
九州地方整備局 企画部 企画課	TEL : 092-471-6331	福岡市博多区博多駅東2-10-7
沖縄総合事務局 開発建設部 建設行政課	TEL : 098-866-1908	那覇市おもろまち2-1-1

## 「手づくり郷土賞」事務局 国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課

東京都千代田区霞が関2-1-3 TEL : 03-5253-8111(代表) <http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/teдукuri/index.html>